

医療法人南労会 紀和病院季刊誌

ウェルビー

ご自由に
お持ちください



須賀神社 和歌山県日高郡みなべ町



なさねばならぬ何事も



第 57 号 2023 年度 冬

医療法人南労会 紀和病院

〒648-0085 和歌山県橋本市岸上 18-1 TEL.0736-33-5000

E-mail: info@nanroukai.or.jp URL: http://www.nanroukai.or.jp



自作井戸掘り ▶
地表から約 5m



KIWA Doctor's Story No.6



こんにちは、紀和病院総合内科の堀口です。ここでは私という人間を少しご理解頂くためにあまり堅苦しい話は抜きにさせていただきます。

私はみなべ町で生まれ、地元の小中高に通い、大学生活は栃木県で過ごしました。卒後は和歌山、岡山で働き、その後再び和歌山に戻ってくるといった具合にまあまあ転々とした生活を送ってきました。

それまで橋本には全く縁はありませんでしたが、自然が多く風光明媚な所にも関わらず大阪に近いという立地でとても気に入っています。私の趣味は旅行と DIY です。空港が比較的近いことはすごく有難いです。

話は変わりますが、先日井戸を掘りました。

これは例え話や比喩の類ではなくリアルに「井戸」を「掘り」ました。(詳細はご興味があればお話させていただきますので、「そろそろ井戸を掘りたいなあ」なんて考えている方は気軽に聞いて下さい。) さすがに一人では無理でしたので妻と(子供も少しと)ご近所の興味を持って下さった方にお手伝い頂き、最終的に地表から約 5m まで掘りました。水が湧いた瞬間の得も言われぬ感動は忘れられません。趣味が DIY と申しましたが DIY とは Do It Yourself の略語です。



「自分でする」という意味です。タイトルにも関係してきますが、私はこの大切さを最近強く感じております。やりたいことは自分でやってみる、そうでないと出来ない。全く当然ですが、しないと出来ないという事です。私はやれば出来るとは思ってはいませんがやらなければ出来ないという事は理解しております。

「どうせ出来ない」「出来ないかもしれない」という理由でしないということは多々あると思いますが、私はなるべくそういうもったいない事をなくしたいなという思いを持って生きております。

散らかった文章で申し訳ありませんが、私という人間の一部でも伝われば幸いです。まだまだお話ししたいこともありますが、紙面にも限りがありますので今回はここまでとさせていただきます。またお会いする機会があればよろしくお願いいたします。

内科(総合診療科)

堀口 圭補 ほりぐち けいすけ

自治医科大学 (平成 20 年卒)

日本小児科学会専門医 / プライマリ・ケア認定医

2024年 新年おめでとうございます

昨年5月に5類感染症になって新型コロナウイルス感染症も、インフルエンザ並みの対応で済むようになり、病院の姿も2019年以前の普通の病院に戻った印象です。

しかしその間にも、高齢者人口が増え続けており来年の2025年には戦後の団塊世代の人々がすべて後期高齢者に足を踏み入れる年齢となります。医療需要の増加だけでなく介護需要も一挙に増えて、医療介護に手が回らなくなるのではないかと心配する向きもあります。

昨年の夏の猛暑、その後の厳しい残暑、秋を通り越して冬に飛んでしまうなど、地球温暖化、いや、地球沸騰化も現実のものとなっています。2030年までに抜本的な手を打たないと、人類の存続にも関わると言われ様々な施策が話し合われています。

このような中でも日々医療を必要とする患者さん、介護を必要とする高齢者さんたちの生活は営まれています。

南労会紀和病院グループは、常に原点に立ち戻って、患者さん、介護者さんの命の輝きを大切にし、またどうすれば命が輝けるようにできるかを考えながら、医療、看護、介護の活動に励んでまいりたいと思います。

私たちの一つ一つの積み重ねが、立ち足かかる難問を解決する力となることを信じて、本年もよろしくお願い致します。

理事長 佐藤雅司



新年明けましておめでとうございます 今年も患者さんに寄り添った医療を 行っていきたいと思います

2024年の幕開けです。

今年は辰年です。辰年は物事が成長・発展し、成果が上がる年と言われています。

紀和病院の『成果』とは患者さんと同じ目線に立って、患者さんに寄り添った医療を行うことです。心安らぐ医療を行うことです。そのためには病院職員が一丸となって『チーム医療』を展開しないと患者さんのためになる医療はできません。『チーム医療』の原点は、職種を越えてお互いを尊敬することです。信頼することです。みんなで切磋琢磨しながら辰のごとく高いレベルまで昇っていきましょう。

今年一年が紀和病院にとって、職員のみならずにとって、良い年になることを願っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

院長 山上裕機



新任医師のご紹介



呼吸器内科（常勤）

馬場 希一郎 ばば きいちろう
滋賀医科大学卒業（2006年卒）

科学的根拠に基づいた治療を行って
いこうと考えております。
よろしくお願いいたします。



退職医師のご紹介

- ・廣岡慎治（疼痛緩和内科）
- ・岩津理世（皮膚科）

アピアランスケアチーム

アピアランスとは、「外見や人の容貌」を意味する言葉です。また「アピアランスケア」とは、がん治療によって起こる脱毛（頭髪、まつ毛、まゆ毛等）、皮膚や爪の変化、爪の変形、手術の傷あとなどの外見の変化に対する患者さんの苦痛を軽減するケアのことを言います。

紀和病院では治療をおこなっている患者さんが普段通りの自分らしい生活が送れるようにそれらの苦痛に対し寄り添い、一緒に考え、また支援させていただく「アピアランスケアチーム」を作りました。



ご相談の際には、このマークの名札を付けたスタッフか、お近くのスタッフにお声かけください。

アピアランスケア

アピアランスケアチームではがん治療による見た目の変化に対しさまざまなサポートを行います。

脱毛

ウィッグ（かつら）メーカーのご紹介、化学療法後の発毛のお手入れの仕方

まゆ毛脱毛や皮膚の変化

メイクケアセラピストによるまゆ毛の描き方、化粧品を用いたケア

爪の変化

ネイルケアや予防方法

乳房切除後の体の変化

下着やパッドの選び方の情報提供や購入方法 等々



現在、各自治体もアピアランスケアに力を入れられており、がん治療を受けられた方にウィッグや乳房補正具の購入費助成金を受けることができる自治体もでてきています。

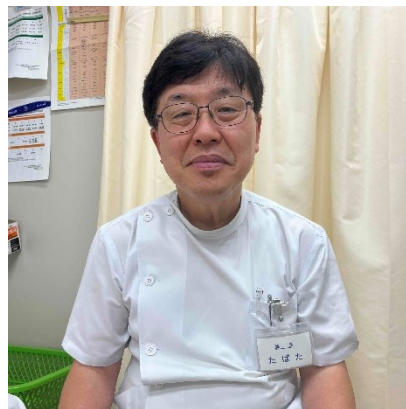
		医療用ウィッグ	補正下着	←両方→	人工乳房・人口乳頭	申請期限
和歌山県	橋本市	上限2万	上限1万	×	上限2万	6ヶ月以内
	かつらぎ町	上限2万	上限1万	×	上限2万	翌年度末（～3/31）
	紀ノ川市	上限2万	上限2万	×	上限2万	1年以内
	和歌山市	上限2万	上限1万	○	上限2万	翌年度末（～3/31）
	有田市	上限2万	上限1万	○	上限2万	1年以内
奈良県	五條市	上限2万	上限2万	×	上限2万	年度内（～3/31）
	橿原市	上限2万	上限2万	×	上限2万	1年以内

患者さんが仕事や社会生活に復帰して自身が望む生活を送るために
お悩みに対してできることを一緒に考えていきたいと思っています。
またもちろん男性の方もご相談ください。



田畑医院

当院は大きく外来部門と透析部門に分かれます。



院長 田畑 尚一 先生

▶外来部門

泌尿器科を中心に一般内科も診察しております。重篤な場合や入院を必要とする場合は、各基幹病院と連絡を密にとっています。どのような患者様が来院されても困らぬよう総合診療に力をいれております。入院施設はありませんが、できるだけ外来で治療完結できるよう設備はもちろん人的充実をはかり、地域の皆様に喜んでいただけるよう精進いたします。

▶透析部門

維持透析を中心に行っており、CT・エコー・レントゲン撮影等定期検査も綿密に実施し、患者様の体調管理に努めております。

“少しでも楽しく親しみやすい透析ライフ”をテーマに
スタッフ一同心がけております。
また、旅先としての臨時透析もお気軽にご連絡下さい。



診療時間		月	火	水	木	金	土	日	祝
外来	9:00~12:00	○	○	○	—	○	○	—	—
	17:00~19:00	○	○	○	—	○	—	—	—
人工透析		月・水・金	1部7:30~ 2部12:00~				—	曜日 どおり 診療	
		火・木・土	1部8:00~				—		

地域の皆様、南労会の皆様、
今後ともよろしくお願いします。

*本文は田畑尚一先生よりご寄稿
いただきました。

医療法人桜翔会 田畑医院

〒637-0082 奈良県五條市中之町 1617-1
TEL (0747)25-1211

医療安全推進週間 11月22日(水)~11月28日(火) ~患者さんと職員はお互いが大切なパートナー~



患者さんも職員も「わかるまで聞こう・話そう・伝えよう」をキャッチフレーズに、お互いが大切なパートナーであると意識することで「納得」できその上で、最善かつ安全な医療が提供できると信じています。

今回、ポケットティッシュにそのような想いを込めて、一人ひとりの患者さんや家族の方々へ配布させていただきました。医療安全推進週間を通して、お互いに納得して医療を受ける・提供する、この考えを再度振り返る良い機会となりました。

